

コースコード：CT-OSS001

税込価格：169,400円 (税抜価格：154,000円)

日数：2日間

前提条件

マウス・キーボード操作、ブラウザ操作

受講対象者

- ・初めてGitやGitLabを使用する方
- ・GitやGitLabを使用してバージョン管理システム環境を構築する方

コース概要

DevOps環境やチーム開発に欠かせないバージョン管理の基礎を習得します。

演習では実際にGitコマンドの実行やGitLabを操作し、競合の解消やプルリクエスト（マージリクエスト）等を体験しながら学習を進めます。

バージョン管理システムの使用や、環境構築を予定している方にお勧めのコースです。

目的

- ・リポジトリを理解し、Gitの基本操作や競合の解消ができる。
- ・プルリクエスト（マージリクエスト）を理解し、実施できる。

アウトライン

- DevOpsとは
- ・DevOpsの概要
- ・DevOpsの構成要素
- バージョン管理とは
- ・バージョン管理とは
- ・バージョン管理システム(VCS)
- ・バージョン管理のシステム構成
- ・Gitとは
- ・GitHub
- ・GitLab
- リポジトリの設定
- ・3つのローカルエリア
- ・リポジトリの作成方法
- ・HEADについて
- ・Gitリポジトリの作成
- ・Gitの初期設定
- ローカルリポジトリの操作
- ・ステージング・エリアへの登録
- ・Gitリポジトリへの登録
- ・ステータスを戻す
- ・特定のコミット時のソースを読み込む
- ・Gitリポジトリの変更履歴確認 (logとshow)
- ・Gitで管理されているファイルの操作



- ・Git管理に含めないファイル/ディレクトリ指定
リモートリポジトリの操作とブランチ
- ・ブランチの概要
- ・ローカルリポジトリ内でのブランチ操作
- ・リモートリポジトリ
- ・リモートリポジトリの操作（基本）
ブランチの操作（応用）
- ・ブランチのマージ
- ・競合の発生とその解消
- ・ブランチ操作（応用）
ブランチを利用した作業フロー
- ・ブランチ戦略とは
- ・Git Flowの特徴・目的
- ・Git Flowを採用したプロジェクトでの実作業例
- ・GitHub Flowの特徴・目的
- ・GitHub Flowを採用したプロジェクトでの実作業例
GitLabを利用する
- ・GitLabについて
- ・Projectの機能概要
- ・Merge Requestについて
Git/GitLabを利用した日々の作業の流れ
- ・作業用ブランチの作成
- ・日々の作業
- ・タスクの完了時作業
DevOpsにおけるGit/GitLabの役割
- ・DevOpsにおけるGitLab/Gitバージョン管理
- ・GitLabと継続的インテグレーション
- ・GitLab Webhookについて

CTCTオリジナルコース

コースカリキュラム・使用機材は予告なく変更となる可能性があります。

[テキスト] 集合研修（会場で受講される）の方
テキストは紙テキストを使用いたします。

[Liveオンライン研修] 【会場】Liveオンラインまたは【会場】Liveオンライン（H）の方
Liveオンライン研修で受講される場合、ご受講の際、下記のソフトウェアが必要です。

- ・Zoom
- ・Cisco AnyConnect

ソフトウェアの利用マニュアルは、下記をご確認ください。

https://www.topout.co.jp/guideline/OnlineTraining_CTCT

また、テキストは電子版をお渡しいたします。